

秋田県住宅リフォーム推進事業補助金交付申請書  
【断熱改修(持ち家)】

年 月 日

(あて先)秋田県知事

〒 \_\_\_\_\_  
申請者 住所 \_\_\_\_\_  
フリガナ \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_  
(電話番号) \_\_\_\_\_

申請に関する問い合わせ先(どちらかに"○"をしてください。)

申請者・施工業者

次のとおり秋田県住宅リフォーム推進事業補助金の交付を受けたいので、令和3年度あきた安全安心住まい推進事業関係補助金交付要綱第35条第1項の規定に基づき申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載内容は事実と相違ないこと、記載内容等が事実と異なることが判明した場合は申請を取り下げを誓約します。

(選択欄は数字に"○"をしてください。)

1	住断熱改修の概要を要う	所有者	1. 申請者又は配偶者 2. 申請者の親又は配偶者の親 3. 申請者の子			
		居住者	1. 申請者又は配偶者 2. 申請者の親又は配偶者の親 3. 申請者の子			
		住宅の所在地				
		住宅の種類	1. 専用住宅 2. 併用住宅(用途: )			
		(併用住宅の場合)	住宅部分の面積 (車庫・物置除く)	m <sup>2</sup>	併用部分の面積	m <sup>2</sup>
		県の住宅リフォーム推進事業を以前利用したことがある ※1			有・無	

※1 H22～R2年度までの住宅リフォーム緊急支援事業、住宅リフォーム推進事業の利用実績を記入してください。

2	工事費の内訳 (消費税含む)	A 全体工事費	円
		B 補助対象工事費	円
	補助申請額(B×1/10)【限度額8万円】 千円未満の端数が生じた場合はその端数を切り捨て		

3	施工業者	本店所在地 (個人の場合は住所)	
		本店以外の所在地 (支店等の契約書記載の住所)	(必要に応じて記入)
		名称 (個人の場合は氏名)	
		担当者名	
		電話番号	
		日中連絡先(携帯など)	

※秋田県内に本店を有しない施工業者は補助対象外となります。

※複数の施工業者等と契約している場合は、任意様式に上記内容を記載し添付してください。

4	他の補助金等の利用の有無 (予定)	有・無	「有」の場合: 補助金等名称	
---	----------------------	-----	-------------------	--

【申請書 2枚のうち1枚目】

工事内容等	工事期間(予定)	年 月 日 ~ 年 月 日			
	工事内容(予定) ※具体的に記入してください。				
5 (断熱改修工事をする場合は仕記入)様	部位	屋根	天井	外壁	床
		必要な熱抵抗値(m <sup>2</sup> ・K/W)			
	性能	4.6	4.0	2.2	2.2
		断熱材の厚さ(mm)			
	断熱材の種類・厚さ	210以上	180以上	100以上	100以上
		グラスウール断熱材(12K以上)			
	ロックウール断熱材				
	ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材				
	ポリエチレンフォーム断熱材				
	断熱材の種類・厚さ	断熱材の厚さ(mm)			
		185以上	160以上	90以上	90以上
	押出法ポリスチレンフォーム断熱材				
	硬質ウレタンフォーム断熱材				
	フェノールフォーム断熱材				
吹込み用セルローズファイバー					
吹付け硬質ウレタンフォーム					
上表以外の断熱材	断熱材の種類		使用部位	断熱材の厚さ(mm)	

※表記載の断熱材を使用する場合は、使用部位別に断熱材の厚さを記入してください

※表以外の断熱材を使用する場合または表記載の断熱材を表に満たない厚さで使用する場合は、必要な熱抵抗値を満たすことを証する書類を別途添付してください。

6	金融機関名				
	支店名				
	預金種類	普通 ・ 貯蓄 ・ 当座 ・ その他 ※○で囲んでください。			
	口座名義カタカナ				
	口座番号				右詰めで記入してください。
※通帳の原本等で確認して記入してください。申請者名義の口座を記入してください。					

【添付書類】(書類は整っていますか？ <input type="checkbox"/> チェックしてください。)	チェック
(1) 工事請負契約書又は請書の写し(契約者氏名、住所、工事名、工事場所、金額、工期、日付が記載され、収入印紙を貼っているもの)	<input type="checkbox"/>
(2) 工事内訳明細書の写し(数量×単価で表記されていること。一式表記はお避け下さい。また、補助対象工事又は補助対象にならない工事がわかるようにマーキング等して下さい。)	<input type="checkbox"/>
(3) 工事着手前の写真(住宅の外観全景写真及び工事部分の写真について、施工前と施工後の写真が対比できるように撮影してください。工事内容などコメントを記載してください。)	<input type="checkbox"/>
(4) 申請者と住宅の居住者が異なる場合は、居住者の住民票及び申請者と居住者の親子関係が確認できる戸籍謄本で申請日前3ヶ月以内に発行されたもの	<input type="checkbox"/>
(5) 併用住宅の場合は、住宅部分の延べ床面積が1/2以上(車庫、物置の面積除く。)であることがわかる図面	<input type="checkbox"/>
(6) 建築基準法第6条第1項又は同法第6条の2第1項の規定による確認が必要な場合は、確認済証の写し及び図面	<input type="checkbox"/>
(7) 前各号に定めるもののほか、知事が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>